

越谷市立病院運営審議会

会 議 録

(令和4年3月30日)

越 谷 市 立 病 院

越谷市立病院 運営審議会

日程：令和4年(2022年)3月30日(水曜日)

審議会日程

< 審議会 >

- 1 開 会
- 2 あいさつ
- 3 副会長の選出
- 4 議 事
 - 1) 第六期中期経営計画(案)について
 - 2) そ の 他
- 5 閉 会

○出席委員（15名）

第1号委員	原	直	委員	第1号委員	大	越	恭	二	委員		
第1号委員	鮫	島	弘	武	委員	第1号委員	松	田	繁	三	委員
第1号委員	石	川	厚	委員	第1号委員	中	村	昌	弘	委員	
第1号委員	天	草	大	陸	委員	第1号委員	市	川	純	二	委員
第2号委員	大	沢	昌	太郎	委員	第2号委員	吉	澤	紀	親	委員
第2号委員	村	田	奇	一	委員	第2号委員	小	山	広	美	委員
第2号委員	中	村	幸	弘	委員	第2号委員	平	井	丈	司	委員
第2号委員	村	山	勝	代	委員						

○欠席委員（3名）

第1号委員	登	坂	薫	委員	第2号委員	兼	宗	美	幸	委員
第2号委員	戸	張	純	子	委員					

○説明員

丸	木	親	院	長			
佐	々	木	淳	副	院	長	
大	野	隆	一	副	院	長	
佐	藤	陽	二	副	院	長	
高	橋	尚	美	看	護	部	長
早	山	裕	之	事	務	部	長

○事務局

中	島	裕	充	事務局副参事（兼）医事課長
小	田	哲	郎	庶務課長
佐	藤	雅	俊	庶務課調整幹
山	崎	喜	久	医事課調整幹
白	石	真	人	庶務課副課長
山	川	洋	次郎	医事課副課長

(開会 午後1時30分)

< 審 議 会 >

◎ 開 会

○司会（佐藤庶務課調整幹） それでは、ただ今から令和3年度第1回越谷市立病院運営審議会を開会させていただきます。なお、同審議会条例第6条第3項により「審議会は、委員の半数以上が出席しなければ会議を開くことができない。」と規定しております。本日の会議は、委員18名のうち15名のご出席をいただいております。会議が成立しておりますことをご報告させていただきます。それでは開会にあたりまして、当院の丸木親院長からご挨拶を申し上げます。

◎ 院長あいさつ

○丸木院長 越谷市立病院運営審議会の開催にあたり、ひとことご挨拶申し上げます。委員の皆様、本日は大変お忙しい中、市立病院運営審議会にご出席いただきましてありがとうございます。また、この度の新型コロナウイルス感染症の対策において、皆様には医療現場や様々な場面において、感染対策にご尽力いただいておりますことを市長に代わり、改めて深く感謝申し上げます。さて、本日は「第六期中期経営計画(案)」について皆様方にご報告させていただきますのでよろしくお願いいたします。当院では安定した病院経営と地域住民への質の高い医療サービスを提供するため、「市立病院経営ビジョン」を定め、その実現を図るため、平成19年度から3ヵ年毎に中期経営計画を策定してまいりましたが、この度、「第五期」の計画期間が終了することに伴い、令和4年度からの3ヵ年に亘る次期計画を策定するものでございます。これから事務より計画の素案について説明がありますが、市立病院がより地域住民のニーズに合い、地域で愛され信頼される病院を目指し、皆様方から忌憚のないご意見を頂戴したいと思っております。今後とも、市立病院が地域に無くてはならない中核病院としての役割を果たし、さらには病診連携のもと、患者様が地域で継続性のある適切な医療が受けられる体制を構築すべく、皆様方にご指導・ご鞭撻をお願い申し上げます。私の挨拶とさせていただきます。どうぞ、本日はよろしくお願いいたします。

○司会（佐藤庶務課調整幹） 次に、大沢会長より、ごあいさつをいただきます。

◎ 会長あいさつ

○大沢会長 桜が咲き誇る季節となりました。一言、ご挨拶を申し上げます。委員の皆様には、何かとお忙しいところ、本日の運営審議会にご出席いただき、大変あり

がとうございます。また、日ごろより、当審議会の運営ならびに議事進行に対しまして、ご指導、ご協力をたまわり、この場をお借りしまして深く感謝を申し上げます。「より良い市立病院づくり」を目指し、1号委員の医師会の先生方、2号委員の受益者を代表する皆様方のお力添えをいただき、微力ながら会長の任をまっとうできればと考えておりますので、ご協力のほどお願い申し上げます、挨拶とさせていただきます。

- 司会（佐藤庶務課調整幹） ありがとうございます。次に、昨年度開催しました以前の会議から、選出団体の役員改選等に伴い、2名の委員さんが変更となっておりますのでご紹介いたします。越谷市PTA連合会選出の吉澤紀親様です。それでは、大変恐縮ではございますが、吉澤委員さん、ひとこと自己紹介をよろしく願います。
- 吉澤紀親委員 越谷市PTA連合会選出の吉澤紀親です。お力になれるよう頑張ります。よろしく願います。
- 司会（佐藤庶務課調整幹） ありがとうございます。続きまして、越谷市薬剤師会選出の中村幸弘様です。それでは、大変恐縮ではございますが、中村委員さん、ひとこと自己紹介をよろしく願います。
- 中村幸弘委員 越谷市薬剤師会選出の中村幸弘と申します。全力で取り組んでまいりますのでよろしく願います。
- 司会（佐藤庶務課調整幹） ありがとうございます。新任の委員さんは以上となります。よろしく願います。続きまして、この場をお借りしまして病院側の職員の紹介をさせていただきます。
- 司会（佐藤庶務課調整幹） 丸木親院長でございます。
- 丸木院長 よろしく願います。
- 司会（佐藤庶務課調整幹） 佐々木淳副院長でございます。
- 佐々木副院長 よろしく願います。
- 司会（佐藤庶務課調整幹） 大野隆一副院長でございます。
- 大野副院長 よろしく願います。
- 司会（佐藤庶務課調整幹） 佐藤陽二副院長でございます。
- 佐藤副院長 よろしく願います。
- 司会（佐藤庶務課調整幹） 高橋尚美看護部長でございます。
- 高橋看護部長 高橋でございます。よろしく願います。
- 司会（佐藤庶務課調整幹） 早山裕之事務部長でございます。
- 早山事務部長 よろしく願います。
- 司会（佐藤庶務課調整幹） 中島裕充事務部副参事（兼）医事課長でございます。
- 中島事務部副参事 よろしく願います。
- 司会（佐藤庶務課調整幹） 小田哲郎庶務課長でございます。
- 小田庶務課長 よろしく願います。

- 司会（佐藤庶務課調整幹） 山崎喜久医事課調整幹でございます。
- 山崎医事課調整幹 よろしく申し上げます。
- 司会（佐藤庶務課調整幹） 山川洋次郎医事課副課長でございます。
- 山川医事課副課長 よろしく申し上げます。
- 司会（佐藤庶務課調整幹） 申し遅れましたが、私、庶務課調整幹の佐藤雅俊と申します。以上が本日出席している職員でございます。よろしくお願ひいたします。

- 司会（佐藤庶務課調整幹） 続きまして議事に入る前に、資料のご確認をさせていただきます。先日、事前送付いたしました「第六期中期経営計画(案)」など資料一式を本日お持ちいただくよう、お願ひしておりました。お持ちでない方がいらっしゃいましたら、挙手にてお申し出いただきたいと存じます。また、本日の会議資料ではございませんが、3月定例議会に提案しました「令和4年度越谷市病院事業会計予算書」を配付させていただいております。

◎ 副会長の選出

- 司会（佐藤庶務課調整幹） それでは、「次第 3の副会長の選出」に移らせていただきます。副会長をお務めいただいていた藤田委員さんが、昨年6月末で辞職願を提出されております。つきましては、現時点で副会長不在となっておりますので、審議会条例第5条の規定に基づきまして副会長1名の選出をお願いいたします。なお、同条例第5条第2項で「会長、副会長は、委員の互選により定める」と規定されております。参考までに申し上げますと、これまで当審議会は、医師を代表する者の1号委員と、受益者である2号委員のうち、2号委員の皆様の互選により、2号委員の中から選考いただいております。本日はいかがいたしましょうか。

《 前回同様という声あり 》

- 司会（佐藤庶務課調整幹） ただ今、委員さんからこれまでどおりの選考方法でのご意見をいただきましたが、2号委員さんの中から互選により副会長を選考いただくということではよろしいでしょうか。

《 異議なしという声あり 》

- 司会（佐藤庶務課調整幹） それでは、2号委員の皆様によりまして、副会長を選考していただくこととさせていただきます。2号委員の皆様には別室にてご協議をしていただきたいと存じます。ここで、暫時休憩とさせていただきます。

《 休憩中・2号委員はミーティング室にて協議 》

○司会（佐藤庶務課調整幹） それでは休憩前に引き続き、会議を再開させていただきます。選考の結果について、私の方からお伝えさせていただきます。副会長に中村幸弘委員さんが選考されましたが、ご異議はありませんでしょうか。

《 異議なしという声あり 》

○司会（佐藤庶務課調整幹） それでは、副会長に中村委員さんと決定をさせていただきます。それでは副会長をご決定いただきましたので、副会長は席を移動していただくため、暫時休憩といたします。

《 副会長の席を設定し、着席 》

○司会（佐藤庶務課調整幹） 休憩前に引き続き、会議を再開させていただきます。はじめに副会長に就任されました中村委員さんより、ご挨拶をお願いいたします。

○中村副会長 ただいま当審議会の副会長ということでご指名をいただきました薬剤師会の中村幸弘と申します。一言、ご挨拶を申し上げます。委員の皆様には、何かとお忙しいところ、本日の運営審議会にご出席いただき、大変ありがとうございます。皆様方のお力添えをいただきまして、微力ながら副会長の任をまっとうできればと考えております。ご協力のほどよろしくお願いいたします。以上で私の挨拶とさせていただきます。

○司会（佐藤庶務課調整幹） 中村副会長、ありがとうございました。

◎ 議 事

○司会（佐藤庶務課調整幹） それでは、審議会条例第5条の規定によりまして、ここからは大沢会長に議事の進行をお願いいたします。

○議長 それでは、しばらくの間、議長を務めさせていただきます。皆様のご協力をお願いいたします。本日、当審議会に付されている議事は、「第六期中期経営計画（案）について」でございます。事務局から説明をお願いします。

○小田庶務課長 庶務課長をします小田と申します。それではご説明をさせていただきますが、お手元の資料、A3概要版を中心に説明いたします。

計画策定の趣旨でございますが、市立病院には地域住民に信頼される安全・安心で安定的な医療提供が求められており、さらなる経営改革や経営健全化を図るための指針となる計画とします。計画期間は令和4年度から令和6年度までの3ヵ年とします。国が作成を指示している、新公立病院改革プランに準拠させるため財政計

画のみ5ヵ年とします。計画の策定にあたっては、今回から400～499床の同規模病院と比較し、資料ではベンチマークの略語としてBMと表記しています。

まず、市立病院の現状、「ウィークポイント」ですが、収支状況については、これまでの取り組みで事業収益は増加していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で減少に転じ、令和2年度は補助金により黒字化しましたが、今年度は2月にクラスターが発生してしまい、大変厳しい状況にあります。入院診療実績は、下の左の表、緑がベンチマーク、青が当院になります。年々診療単価が増加傾向にありますが、同規模急性期病院のベンチマークと比較すると、大きく下回っている現状にあります。これは高度急性期病床であるICUやHCU(ハイケアユニット)などの診療単価が高い病床がないことが影響と考えています。外来診療実績は、右側の表、水色が当院になります。延外来患者数は減少し、診療単価は増加しています。政策的に紹介・逆紹介を推進している効果が出ていますが、入院同様、他の病院と比較すると診療単価が低い状況にあります。外来業務の負担増が懸念され、働き方改革にも対応した業務負担軽減、救急や紹介などの診療単価が高い患者の確保が必要と考えています。費用については、人件費が増加していますが、その分収益も増加しており、引き続き、費用に見合った収益規模の拡大を目指す必要があります。

次に、5疾病5事業の取り組み状況で、強み、ストロングポイントとして捉えている部分です。5疾病では、がんと脳卒中に強みがあります。がんでは、がん診療指定病院を県から指定されており、がん治療センターを設置するなど、化学療法に力を入れています。脳卒中では、地域の公的病院で唯一、SCU(脳卒中ケアユニット)を有しており、また、埼玉県急性期脳卒中治療ネットワークに参画し、治療に積極的に取り組んでいます。

5事業では、救急医療、周産期医療、小児医療に強みがあります。救急医療では、救急車の受入れ件数は、医療圏内で2番目に多い実績を有しています。周産期医療では、分娩件数は医療圏内で1位であり、NICU(新生児集中治療室)を設置するなどしています。小児医療では、小児科専門病床や令和2年8月からは小児外科外来を開設するなど、多種多様な疾患にも対応しています。

また、国の次期の医療計画では、5疾病5事業に感染症への取り組みが、事業に追加される予定です。当院は感染症指定病床を有しておりませんが、簡易陰圧装置やPCR検査機器などを導入し診療、検査体制を整え、現状でも新型コロナウイルス感染症患者の受入れをしており感染症にも対応しています。本計画期間中は、現状の体制を維持していき、建替えの際には、今後の体制をどのように考えていくのかを協議していきます。次に、病院を取り巻く外部環境ですが、東部医療圏(6市1町)、人口は115万人となります。まだこの地域では、概ねすべての疾患で患者数は増加する見込みですが、やはり、少子化の影響で、周産期系の疾患は減少が予想される一方で、当院の強みであるがんの<新生物(腫瘍)>の患者数は増加が見込まれます。また、急性期医療の傾向では、消化器系疾患(腹部)が増加し、手術需要予測では、少子化の影響で、性器に関する需要は減少しますが、それ以外は増加が見込めます。

必要病床数ですが、東部医療圏では、1,250床程度が不足するとされていますが、当院が担っているような急性期病床は既に必要数を満たしており、ICUなどの高度急性期、回復期、慢性期は不足している状況です。

ここまでの現状を分析したものとなっています。

次ページからは詳細に分析したことから見えてくる課題を整理したものです。現状を他の同規模急性期病院と比較することで、課題を客観的に捉えることが可能となり、具体的な取り組みへと繋げることが出来たと思います。課題としては、3点、収益に関する課題、費用に関する課題、病院運営に関する課題としました。

収益に関する課題としては、2点、入院診療単価の低水準及び外来業務の集中と地域医療連携があります。

入院診療単価の低水準については、同規模急性期病院と比較すると単価が低く、これはHCUなどの高度急性期病床を有していないことと、在院日数が長期化していることが要因と考えられます。これには退院調整の強化を図り、新規入院患者獲得の為に、救急、地域連携の推進がさらに必要になります。

2点目、外来業務の集中と地域医療連携ですが、まだまだ外来患者数が多いため、新規入院患者の一番の近道となる救急患者、紹介患者を獲得するキャパシティを増やせていない状況です。そこで、特に地域医療機関への逆紹介を推進し、入院に結び付く紹介患者の受け皿を拡大する必要があります。

費用削減では、退院支援の拡大などを担うケースワーカーや、加算の為に専従化のため、職員の増員を行い、給与費は若干増えますが、新規の施設基準取得などで増収につなげてまいります。

病院運営における課題では、建替えの検討を行い、地方公営企業法の一部適用か全部適用か、経営形態の見直しについては、建替えの検討の際に合わせて行ってまいります。

働き方改革では、先ほどの外来業務の集中にあるように、外来業務を軽減し、タスクシフト/シェアを推進していきます。

これらを解決するため、4つの目標、4つの重点取組項目を掲げ、「地域医療連携WG」「経営改善WG」「働き方改革WG」「病棟再編WG」の4つのワーキングを立上げ、院内全体で解決に向け取り組んでまいります。

さらに、具体的な取り組みでは、34施策を掲げていますが、概要版には一部抜粋したものを紹介しています。

収益確保対策として、地域医療支援病院の認定取得、外来業務の負担軽減をめざし、紹介率・逆紹介率の具体的な目標値を設定し取り組んでまいります。新規入院患者数、平均在院日数の短縮は、新型コロナウイルス感染症の影響により、患者数が減少していますが、入院診療単価の向上を目指し、取り組んでいきます。また、請求漏れなどなく、過大請求することなく、適正な請求業務に取り組んでいきます。

費用削減対策では、ジェネリック医薬品の推進、ベンチマークを活用した診療材料の購入などで、費用削減を図ってまいります。

医療の質の向上・患者サービスの向上では、入院診療の柱である、手術症例を確保すること、外来化学療法の実施も図っていくことで、当院の強みである「がん診療」に注力してまいります。

最後に管理運営体制の強化ですが、開設から45年が経過していることから、適正な維持管理を行い建て替えに向けて検討していきます。また、職員は新型コロナウイルス感染症など様々な感染症にさらされています。適正な管理を行うことで、職員の健康管理に努め、診療を停止することがないように取り組んでまいります。

以上が、中期経営計画の説明となりますが、具体的な取り組みを中心にさらに地域の基幹病院として地域住民の信頼を得られるよう役割を果たしていきたいと思っております。以上でございます。

○議長 ありがとうございます。ただいまの事務局から説明に対しまして、ご意見、ご質問等がありました、お願いいたします。

《 意見、質疑なし 》

○議長 無いようでございますので、「第六期中期経営計画（案）について」に対する質疑を終結いたします。次に「その他」ですが、委員の皆さまから何かございますでしょうか。

○委員 過去の歯科医師会長である委員の先生方もお願いしていることだと思いますが、市立病院において口腔外科の新設の検討をしていただけないかと思っております。市内の個人歯科医院から手に負えないような処置、手術に対して中核病院としての機能がしっかり果たせない。本市において紹介できないというのは大変悔しいところです。ぜひ、前向きに検討して頂きたいと思っております。

○早山事務部長 ご意見ありがとうございます。口腔外科の新設ということですが、順天堂大学の本院から医師を派遣いただけるかといった問題もありますし、それが難しいということであれば、他から招致しなければならないということもあります。中期経営計画の中で病院の建替えも説明させていただきました。病院は非常に老朽化しています。市の総合振興計画の中でも、市立病院の建替えを検討するとしております。令和4年度から検討に入り、ベッド数や診療科をどうするのか、機能や場所をどうするのかなど、ご意見も踏まえ総合的に検討していきます。

○議長 そのほかにも、何かございますか。

《 意見、質問なし 》

○議長 それでは、本日予定されていた議事は終了となりますので、これをもちまして議長の任を降ろさせていただきます。進行に際しご協力をいただき、誠にありがとうございました。

◎ 閉 会

- 司会（佐藤庶務課調整幹）** 大沢会長、委員の皆様、大変お疲れ様でございました。本日の会議録及び第六期中期経営計画の冊子につきましては、後日委員の皆様宛に郵送させていただきます。また、来年度の運営審議会は2回を予定しております。1回目は7月に選定療養費についてご審議頂く会を、2回目は任期が令和4年10月9日までとなっておりますので、改選と病院事業概要の報告を行う会を開催予定でございます。大変ご多忙のところ恐縮ですが、ご配慮賜りますようお願い申し上げます。それでは閉会にあたりまして、中村副会長よりごあいさつをお願いいたします。
- 中村副会長** それでは閉会にあたり、一言、ご挨拶を申し上げます。委員の皆様には、何かとお忙しいところ、運営審議会にご出席をいただき、誠にありがとうございました。院長先生をはじめ、職員の皆様には、引き続き経営改善がはかれるよう、また多くの患者さんの信頼が得られるよう、病院運営に取り組んでいただきたいと思っております。最後になりますが、これからも委員の皆様のそれぞれのお立場から、市立病院の運営についてご指導とご理解をいただきますようお願い申し上げ、閉会の挨拶とさせていただきます。本日は、大変ご苦勞様でございました。
- 司会（佐藤庶務課調整幹）** ありがとうございます。以上をもちまして越谷市立病院運営審議会を閉会とさせていただきます。大変お疲れ様でございました。

(閉会 午後2時03分)